



(お知らせ)

29. 6. 9
統合幕僚監部

平成29年度自衛隊統合防災演習について

自衛隊は、下記のとおり、平成29年度自衛隊統合防災演習を実施いたします。

記

1 目的

南海トラフ地震発生時における自衛隊の指揮幕僚活動及び防災関係機関等との連携について演練し、災害対処能力の向上を図る。

2 期間

平成29年6月20日（火）～同月23日（金）

3 場所

市ヶ谷駐屯地、朝霞駐屯地、演習参加部隊の所在地等

4 統裁官

統合幕僚長

5 主要演練項目

- (1) 南海トラフ地震の発災直後における各幕僚監部、自衛隊南海トラフ地震対処計画に定める災南海統合任務部隊、各主要部隊等による連携した指揮幕僚活動
- (2) 防災関係機関及び在日米軍との連携
- (3) 大規模震災対処時の原子力災害への対応

6 主要参加部隊等（参加人員数：約13,000名）

- (1) 機関等
内部部局、統合幕僚監部、陸上・海上・航空幕僚監部、情報本部、防衛装備庁等
- (2) 陸自部隊
各方面隊、中央即応集団等
- (3) 海自部隊
自衛艦隊、各地方隊等
- (4) 航自部隊
航空総隊、航空支援集団等
- (5) その他
防災関係機関及び在日米軍から参加予定

7 その他

- (1) 本訓練の開始に先立って、6月8日（木）に防災関係機関及び在日米軍の参加を得て、南海トラフ地震への対処に係る防災関係機関及び在日米軍との連携に係る机上演習を実施
- (2) 自衛隊統合防災演習として初めて、同盟調整メカニズムを活用して訓練を実施するとともに、諸外国から各国軍人のオブザーバーを招へいして連携を強化